事例No.	2102
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	静岡県

事例区分	DX

タグ	・観光 ・EBPM ・ICT

事例種類	観光

事例内容・タイトル

観光アプリと連携したデータ利活用基盤によるデジタルマーケティングの推進

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

122 観光アプリと連携したデータ利活用基盤によるデジタルマーケティングの推進【静岡県】

事業の概要

○ 静岡県は、観光におけるデジタル化を推進するため、「観光デジタル情報プラットフォーム（以下「PF」）」を令和２年度末から展開している。観光スポットや飲食店情報など約10,000件のデータを集積し、オープンデータ化を進めている。

○ PFと連携した静岡県公式観光アプリ「TIPS」を開発。利用者の属性（年齢・居住地・関心・位置情報　等）に応じた最適な情報を提供するとともに、操作ログをビッグデータとして蓄積することで、今後観光におけるデジタルマーケティング等に活用していく。



【参考情報①】 人口：363.8万人
関連URL：https://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-210/platform/kankou_application.html
（静岡県公式観光アプリ「TIPS」 静岡県ホームページ）

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー

取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）
近年、個人旅行の増加やスマホを使った旅行中での情報検索等、観光を取り巻く環境が急速に変化し、観光分野のDX化が必要となっています。静岡県では、「データを収集・分析し、共有することで、大きな価値が生まれ、その価値を社会に分配する」という考え方に立ち、PFの構築を進めています。

（静岡県）

導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？

PFの構築及び運用には、内閣府の地方創生推進交付金（令和２年から３年間）等を活用しました。

事業の近況を教えて下さい。

PFは令和２年度から構築を始めましたが、本年度本格的な運用を開始する予定です。特に静岡県公式観光アプリ「TIPS」は、コロナ禍からの本格的な観光需要の回復に向け、県内イベント情報の掲載、クーポン機能、特集記事の掲載など、機能拡張を随時行っています。
静岡を訪問する際は是非、「TIPS」をダウンロードしていただき、県内観光にお役立てください。

★担当：静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局 観光政策課★

令和3年度事業費　153,000千円
（うち、地方創生推進交付金（内閣府）　91,500千円）